

ほろのぞ

幌延町広報誌

2022
12
月号

No.691



幌延町 検索



今月の表紙

今月号の表紙は、こども議会です。

子ども議員15名から、町長・教育長へ鋭い質問が出されました。



公共施設電話番号(告知端末)

- 幌延町役場 代表電話 5-1111
- 総務財政課 直通 5-1111(5-8811)
 - 住民生活課 直通 5-1112(5-8812)
 - 保健福祉課 直通 5-1113(5-8813)
 - (保健センター) 直通 5-1790(5-1790)
 - 企画政策課 直通 5-1114(5-8814)
 - 産業振興課 直通 5-1115(5-8815)
 - 建設管理課 直通 5-1116(5-8816)
 - 教育委員会 直通 5-1117(5-8817)
 - 議会事務局 5-1111(5-8818)
 - 問寒別出張所 6-5006(6-5006)
 - 認定こども園 5-1254(5-1254)
 - 国保診療所 5-1221(5-1221)
 - 給食センター 5-1366(5-1366)
 - 幌延生涯学習センター 5-1321(5-1321)
 - 総合体育館 5-2111(5-2111)
 - 消防幌延支署 5-1159(5-1159)

QRコードを読み込むと幌延町のホームページを見ることができるよ。過去の広報誌もあるから読んでみてね。



幌延町ウェブサイト



広報ページ

もくじ

- 3 - マイナンバーカードの健康保険証利用について/林業退職金共済制度のお知らせ/相続登記の義務化について
- 4.5 - 写真特集-写真で振り返る令和4年
- 6 - 町内消費拡大スタンプラリー事業について/プレミアム商品券を販売しました
- 7 - 幌延深地層研究センター「地下の研究現場から」第30回-緩衝材が地下水で流される?
- 8 - 令和4年度幌延町表彰式
- 9~14 - ほろのべ議会だより
- 15 - 地域おこし協力隊通信VOL.84
- 16 - 図書室だより~注目の新着本のご紹介~
- 17 - 写真特集-町内学校の学芸会
- 18.19 - 情報<インフォメーション>-11、12月運転免許更新時講習のお知らせ/年末年始の公共機関等休業のお知らせ/气象台一口メモなど
- 20 - 写真特集-認定こども園・へき地保育所おゆうぎ会
- 21 - まちの話題-といかん・みんなの市を開催!/ヤマト運輸株式会社 開所式/町営草地の退牧
- 22 - ねんきん通信
- 23 - 町民くらしのカレンダー など
- 24 - 令和5年成人式/地域おこし協力隊員の紹介/十月定例俳句会作品 など



まちのうごき

令和4年10月末日現在 ※ ()内は前月比



男	1,151 (+2)
女	1,058 (+1)
合計	2,209 (+3)

世帯数 1,234世帯 (+4)

マイナンバーカードの健康保険証利用について

～幌延町国民健康保険被保険者・北海道後期高齢者医療被保険者のみなさまへ～

皆さまご承知のとおり、現行の紙による健康保険被保険者証が、2024年秋には廃止される方針であると国から公表されています。

現在、町ではマイナンバーカード交付時に健康保険担当窓口でカードの保険証利用の支援を実施しています。

すでにマイナンバーカードをお持ちで健康保険証利用の手続きをされていない方に対しては、来年の保険証更新で窓口にお越しになった際にマイナンバーカードを持参していただければ保険証利用の手続きの支援をする予定です。（4ケタの暗証番号の入力が必要です）

スマートフォンをお持ちの方はマイナポータルをダウンロードすることで簡単に保険証利用の手続きをすることが可能です。

※ マイナポータル (<https://web.hir.myna.go.jp/Accept/displayMpapNotInstalled>)



なお、国が実施しているマイナポイント事業のマイナポイント付与対象となるマイナンバーカードの申請期限は令和4年12月末までとなっておりますのでご注意ください。

マイナンバーカードの申請については、担当窓口にて申請サポートを実施しており、簡単に申請することができますのでお気軽にお問い合わせください。

また、写真のご用意は不要です。役場にお越しいただいた際に撮影させていただきます。

お問い合わせ先:健康保険証利用:生活グループ
マイナンバーカード申請:住民生活課 住民グループ 電話 5-1112 告知端末機 5-8812

林業退職金共済制度(林退共)のお知らせ

林退共は林業界で働く方のために国が作った退職金制度です。

この制度は、事業主の方々が従事者の働いた日数に応じて掛け金となる共済証紙を共済手帳に貼り、その従事者が林業界をやめたときに林退共から退職金を支払うという、いわば林業界全体の退職金制度です。

○掛け金は税法上において、法人では損金、個人企業では必要経費となります

○掛け金の一部を国が免除します

○雇用事業主が変わっても、退職金は企業間を通算して計算されます

事業主の皆さまへ

・共済証紙は労働日数に応じて適正に貼付してください

・共済手帳を所持している従事者が林業界を引退するときは、忘れずに退職金を請求するよう指導してください

お問い合わせ先:〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1 ニッセイ池袋ビル
独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
電話 03-6731-2889 FAX 03-6731-2890
ホームページ <https://www.rintaikyo.taisyokukin.go.jp/>



旭川地方法務局からのお知らせ ～相続登記の義務化が始まります～

これまでの不動産の所有者（名義人）が亡くなり相続が発生しても直ちに相続登記がされない要因として、相続登記の申請が任意であることや申請をしなくとも不利益を被ることが少ないことなどが指摘されており、所有者不明土地発生の原因となっていました。

そこで、所有者不明土地の発生予防の観点から、不動産登記法が改正され、令和6年4月1日から相続登記が義務化されることとなりました。

これにより相続人は、所有権を取得したことを知った日から3年以内（遺産分割協議の場合は、話し合いがまとまった日から3年以内）に相続登記申請をしなければならないこととなりました（既に発生している相続も対象となり、その場合は令和6年4月1日から3年間の履行期間となります）。

お問い合わせ先:旭川地方法務局登記部門 電話 0166-38-1146
【受付時間】8:30～17:15(土・日・祝日・年末年始を除く)
【詳細】法務省ホームページ
https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00343.html



1月



成人式



出初式



2月



浜里原野とエゾシカ

3月



幌延中学校卒業式



幌延小学校卒業式



問寒別小・中学校卒業式

4月



問寒別小学校入学式



幌延中学校入学式



幌延小学校入学式

令和3年に引き続き、新型コロナウイルスが猛威を振るつた令和4年。新型コロナウイルス感染症予防対策を講じた行事が行われました。今年の行事をぜひ写真で振り返ってみてください。

5月



花たびそうや号のおもてなし



トナカイの赤ちゃんの出生



かけっこ教室

7月



幌延神社祭



6月



道道・花壇整備

8月



戦没者慰霊祭



こども園運動会



9月



町営牧草地の退牧



町民マラソン大会

10月



チャレンジ教室「酪農体験」

11月



問寒別町民文化祭



こども議会

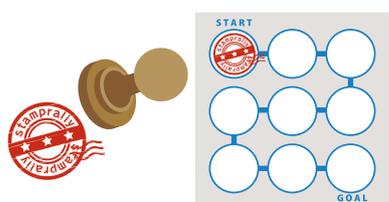
「幌延町商工業応援スタンプラリー」事業実施に伴い JA幌延町および雪印メグミルク株式会社幌延工場から 幌延町商工会へ景品が贈呈されました

幌延町新型コロナウイルス感染症経済対策として、町の補助事業により幌延町商工会が実施する町内飲食店売上の落ち込み抑制、巣ごもり生活の解消促進、町内消費の拡大醸成および町特産品のPRを目的とした「幌延町商工業応援スタンプラリー」事業を進めるにあたり、JA幌延町から事業推進および牛乳消費拡大に資することを目的に牛乳券1,000枚（200,000円相当）、雪印メグミルク幌延工場からチーズやバターの乳製品詰め合わせ20セットが、令和4年11月10日（木）9時に幌延町役場大会議室において、JA幌延町 無量谷 稔 組合長、雪印メグミルク株式会社幌延工場 小島 信剛 工場長から、幌延町商工会 松永 継男 会長へ、野々村 仁 町長立会いのもと贈呈されました。



～スタンプラリー事業概要～

- ・参加対象者～制限なし（町民、町外住民、旅行者 など）
- ・ラリー加盟店（飲食、食料品、小売）に台紙を設置
- ・2コース（全参加店部門・飲食店部門）に応じたスタンプを集めてそれぞれ応募可能となり、後日抽選で町特産品などの景品を贈呈します。
- ※ 参加賞があります
- ※ プレミアム商品券でお支払いをした場合もスタンプ押印が可能



40%お得なプレミアム商品券を販売しました！

物価高騰地域内消費回復対策プレミアム商品券発行事業として、11月27日（日）にプレミアム率40%の商品券の販売が幌延地区と問寒別地区で行われました。目的は、コロナ禍の長期化に加え、燃料・物価高騰により多くの事業者が打撃を受け、町民の生活にも影響が出ていることから、個人消費を下支えすることにより、物価などの高騰で落ち込む消費行動の喚起と、地域経済の好循環の回復と活性化を図ることです。

～商品券の概要～

- ・1セット5,000円で7,000円分（500円券14枚）の商品券を販売
- ・内訳 ①加盟店共通券6000円分（12枚）
②飲食店専用券1000円分（2枚）
- ・町民は1世帯8セットまで、町民以外の方は1世帯2セットまで販売。
- ・使用期限は令和5年3月20日です。



「地下の研究現場から」第30回－緩衝材が地下水で流される？



モグ太くん

私たちの行っている研究について、広くご理解いただくために幌延町広報誌「ほろのべの窓」の誌面をお借りして町民の皆さまをはじめ、ご愛読者さまに研究内容についてご紹介させていただきます。

第16回「人工バリア性能確認試験 熱-水理-力学-化学連成現象」（2021年10月号掲載）で紹介したように、原子力発電所で使用された燃料から発生する廃棄物は、高い放射能を持つためガラスと混ぜて固めた高レベル放射性廃棄物（ガラス固化体）にして地下深くに閉じ込めること（地層処分）が考えられています。ガラス固化体は、金属容器（オーバーパック）に入れ、特殊な粘土（緩衝材）で覆ったうえで地下に処分されます。ガラス固化体、オーバーパック、緩衝材を合わせて「人工バリア」と呼びます。

人工バリアで覆われた放射性廃棄物を地下深くの処分孔に設置した際に、処分孔から浸み出てくる地下水の量が多い場合などは、地下水の流れによって緩衝材の一部が削られ、処分孔内から流れ出てしまうことが考えられます。このような緩衝材の流出現象などを確認するための試験を行い、緩衝材の流出を防ぐための対策などを準備しておく必要があります。

幌延深地層研究センターでは、深度350mの試験坑道において、緩衝材の流出現象を模擬するための試験を実施しています（図1）。この試験では、粘土の一種であるベントナイトとケイ砂を混ぜて締め固めた緩衝材ブロックを実物の約1/4の大きさで作製し、ドーナツ状に5段積み上げて（写真1）、試験孔内へ設置します。試験孔内と緩衝材ブロックの周りには圧力などを測るセンサーを設置し（写真1、2）、実際には見ることが出来ない緩衝材ブロックが膨らんでいく様子を確認します。また、浸み出てくる地下水の量やその中に含まれる緩衝材の量を測りました。その結果、隙間が埋まる前には、地下水とともに緩衝材の流出が観測されましたが、緩衝材が膨らんで隙間が埋まっていくのと同時に、流出する地下水および緩衝材の量は減少しました。隙間が完全に塞がったのちには、試験孔内の地下水の流れが止まり、緩衝材が流れ出なくなることが確認できました。さらに、試験孔と緩衝材の隙間にケイ砂などを入れ、隙間をなくした場合はどのような状態になるか、流れる地下水の量が変化した場合どのような状態になるかを確認するなど、様々な検討をしながら試験を行っています。なお、この試験は公益財団法人原子力環境整備促進・資金管理センターと共同で実施しています。

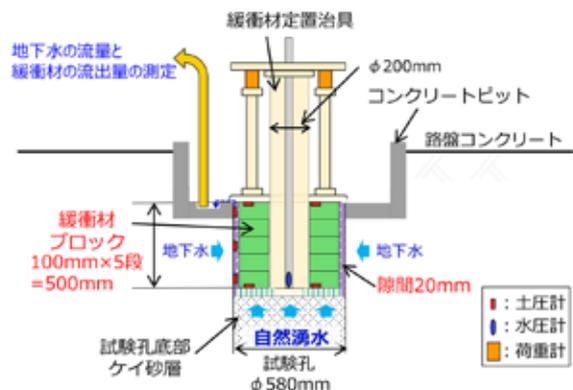


図1 緩衝材の流出現象を模擬する試験の概要



写真1 緩衝材ブロック

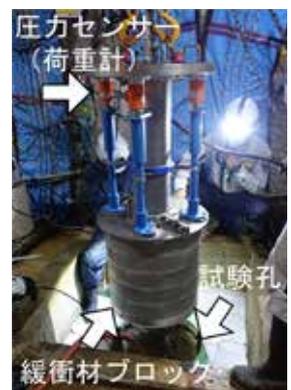


写真2 試験装置の設置状況

お問い合わせ先：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

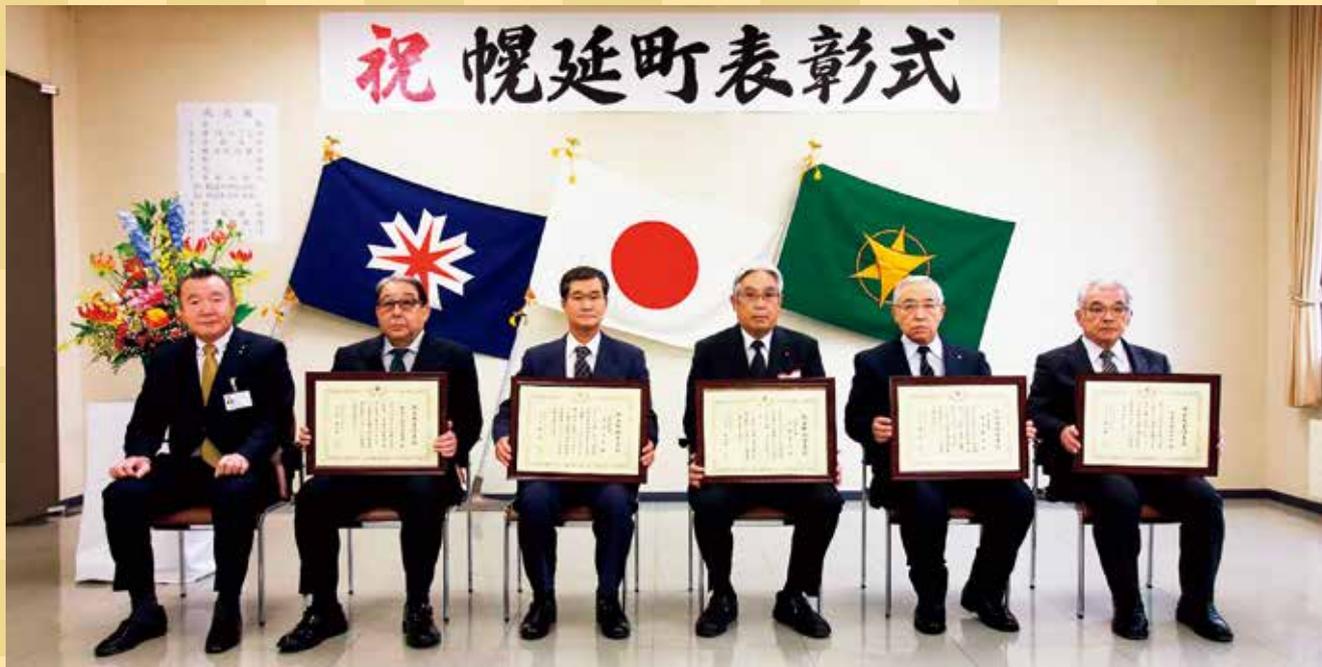
幌延深地層研究センター：電話・告知端末機：5-2022 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/>

ゆめ地創館：電話・告知端末機：5-2772 <https://www.jaea.go.jp/04/horonobe/yumechisoukan/index.html>

広報調査等交付金事業

令和4年度幌延町表彰式

～幌延町の発展に尽力された3氏、2団体を表彰～



隔年ごとの文化の日（11月3日）に挙行しています「幌延町表彰式」を、幌延町役場で執り行い、町の発展に尽力された方々に表彰状と記念品が贈られました。



高橋秀之氏（自治功労者）
平成19年5月から現在まで15年以上の長きにわたり「幌延町議会議員」を務められ、地方自治の振興に多大な貢献をされました。



【幌延町功労表彰】



松永継男氏（自治功労者）
平成20年4月から現在まで14年以上の長きにわたり「北留萌消防組合幌延町消防団長」を務められ、地方自治の振興に多大な貢献をされました。



大平昌司氏（自治功労者）
平成16年3月から現在まで18年以上の長きにわたり「幌延町固定資産評価審査委員会委員」を務められ、地方自治の振興に多大な貢献をされました。



株式会社恵菱設備
公益のため、金員を寄附されました。（地域貢献の一環として）

藤建設株式会社
公益のため、金員を寄附されました。（会社設立70周年記念として）



【幌延町善行表彰】

お問い合わせ先：総務財政課 総務グループ 電話 5-1111 告知端末機 5-8811



ほろのべ

北緯45度のまち

議会だより

第125号

- 発行 北海道幌延町議会
- 編集 議会報編集委員会
- 電話 01632-5-1111
- FAX 01632-5-2971

9月12日・13日
第5回幌延町議会

定例会

令和3年度各会計決算の認定7件をはじめ、報告3件、同意3件、議案8件、意見案2件、発議2件を慎重審議した結果、全て原案の通り可決し、閉会した。

主な内容は次のとおり。

主な内容

第5回幌延町議会定例会	9
決算審査特別委員会	10~11
一般質問	12~13
まちづくり常任委員会	13~14
議会を傍聴しませんか	14

一般行政報告―野々村仁町長

幌延深地層研究計画に係る状況について

確認会議において、令和3年度の研究について計画通りの成果を得たこと、令和4年度の研究を遅滞なく開始したこと、幌延国際共同プロジェクトに係るNUMOの参加は三者協定に違反しないこと等について確認した。

幌延深地層研究センター地下施設は、最終処分場としない場所での研究を磨く国内唯一のジェネリック地下研究施設として地層処分に関する知識の普及や情報提供の場として国内外から注目を集める重要な施設である。引き続き原子力機構に対し、三者協定の遵守を大前提に安全管理に細心の注意を払いつつ、きめ細やかな情報発信のもと地層処分技術の基盤整備の推進に取り組んでいただくよう求めていく。

教育行政報告―淺谷敦美教育長職務代理者

学校教育

新型コロナウイルス感染症の第7波による感染拡大の中で、より一層の感染予防対策を講じるとともに、各家庭の協力を得ながらオンライン学習などの教育活動に取り組んでいる。

中学校の体育連盟主催の全道大会への出場状況は、柔道競技で幌延中学校2年の朝日永遠さんと幌延中学校1年の西村真歩さんが、剣道競技では幌延中学校2年の加賀山友暢さんが出場し健闘した。

社会教育

バレーボール少年団の「幌延ジーライズ」が全道大会で優勝し、「第42回全日本バレーボール小学生大会」に出場し、ベスト16に入る快挙を果たした。

野球では、幌延中学校2年伊藤隼汰さんと金田煌冬さんが、北海道代表チームの一員として全国大会に出場した。また、幌延中学校卒業生の橋本翔太さんが「第百4回全国高等学校野球選手権大会」に旭川大学高等学校の一員として出場した。

▽同意第1号
教育委員会教育長の任命
青木 順一氏

青木氏は、平成2年3月

に北海道教育大学函館分校卒業後、小平中学校の教諭として教鞭をとって以来、中学校教頭や各教育局において教育支援課長、北海道教育庁学校教育局義務教育課長補佐、留萌教育局義務教育指導監などを歴任。

▽同意第2号

教育委員会委員の任命

佐藤 友子氏（再任）

▽同意第3号

幌延町功労者表彰

自治功労者

「町議会議員」

高橋 秀之氏

「固定資産評価審査委員会委員」

大平 昌司氏

「北留萌消防組合幌延町消防団長」

松永 継男氏



令和4年度 決算総額 64億6,467万6千円

一般会計 51億円

佐藤忠志氏を決算特別委員長に選任し、2日間の審査の結果、原案通り認定されました。
一般会計、特別会計の決算額については、10月号の「ほろのべの窓」でお知らせしておりますので、
質疑応答について掲載します。

令和3年度決算特別委員会（抜粋）

《総務費》

西澤委員 深地層研究等の広報事業で、電柱広告作成費用の内訳は。

梶企画調整係長 電柱に貼っている広告物を製作する経費のほか、広告費も含む費用になる。

西澤委員 令和4年度は新たに広告費が発生するのか。
梶企画調整係長 設置から5年間は発生しない。

斎賀委員 地域コミュニティ形成事業の委託料が減額となった理由は。

山下地域対策室長 契約開始が6月にずれ込んだことにより、視察等の研修旅費が減額となった。

斎賀委員 集中型バイオマープラントモデル作成の成果は。

梶企画調整係長 酪農家へのヒアリングや、参加希望の取りまとめ、問寒別で何頭規模という形のモデルを策定している。

斎賀委員 住民自治管理費の修繕費内訳は。

植村広報住民係長 町民会館

トイレの取り替えによるもの。

高橋秀之委員 自治管理費の負担金内訳は。

植村広報住民係長 遠別ラジオ中継局のアンテナ塗装費用を6町村で割った分。

高橋秀之委員 集落支援活動運営事業の借上料の内訳は。

山下地域対策室長 事務所、複合機、協力隊員用住宅の借上料。

西澤委員 社会福祉協議会事務局長の人件費補助金内訳は。

斎藤社会福祉係長 社会福祉協議会として支出しなければならぬ、事務局長の負担金や各種保険等への補助金。

斎賀委員 社会福祉管理費で外国人介護人材の育成支援はどうなったのか。また、予算にない修繕費の内訳は。

清水包括支援係長 当初3名の外国人人材を予定したが、実績は2名。修繕費は北星園の食堂サッシが破損したことによる緊急の修繕費負担。

《衛生費》

斎賀委員 公衆浴場管理費委託料が、当初予算より減額した理由は。

村上保健福祉課長 管理委託先の職員不足により減額した。

高橋秀之委員 予防事業費負担金増額の内訳は。

長山保健推進係長 令和3年度からインフルエンザ接種料に対し高校生は全額、一般は一部助成したことによる増額。

《商工費》

高橋秀明委員 食ブランド創出・まちの拠点計画調査事業費内容は。また、お酒も事業の委託料に入っているのか。

伊山企画政策グループ主幹 町の拠点調査として視察業務、ワークショップ、食ブランドに係る調査を実施。

お酒の製造は本業務には入っていないが、宣伝とか、特産品になり得るかなどは、事業の中に組み込むことはある。

西澤委員 ほろのべテレビというユーチューブのチャンネルは、どこで持っているのか。



ほろのべテレビより 続きが気になる方はチャンネル登録を!

るのか。

伊山企画政策グループ主幹 町で管理している。協力隊員が自分たちでの活動を通じて撮った動画等、編集したものを配信している。

西澤委員 視聴回数を見るとそれほど多くないが、とても面白い内容になっているので、町で所持しているならもう少しPRしてほしい。

伊山企画政策グループ主幹 梶延テレビは、主に協力隊員がやっているが、町の情報配信ツールとして使う方法も検討する。

西澤委員 トナカイホワイトフェスタについて、積雪

の状況によっては、スノーモビルなどのイベントが難しい場合もあり、開催時期をずらすなど検討すべきではないか。

伊山企画政策グループ主幹 時期をずらして雪の心配がないような状況でアクティビティを進めたい。

西澤委員 トナカイホワイトフェスタを広尾町とコラボする企画はないのか。伊山企画政策グループ主幹 協力隊員を中心に検討している。



トナカイホワイトフェスタでのスノーモビル体験

《土木費》

無量谷委員 橋梁長寿命化の進捗状況は。

若杉土木係長 進捗率は、1割程度。



ふるさとの森森林公園バンガロー

西澤委員 キャンプ場改修後、車中泊の利用が多くなっているが、車中泊に対応した駐車場に改修する予定はないのか。

多田公営住宅係長 ふるさとの森公園キャンプ場は、整備した効果もあり、車中泊される方は、ここ数年多く見受けられるが、今現在、駐車場の整備は考えていないが、今後考えて行く必要もあると思う。

西澤委員 車中泊が増えて懸念されることは、中学校が近くにあり通学路となっているので、事故や事件等

起こらなければいいが、教育委員会ではどのように考えているのか。

伊藤教育次長 安全面を考えると心配な部分もある。学校と協議しながら巡回等も含めて今後注意喚起して行きたい。

斎賀委員 副読本はタブレット端末と本の両方使える形で作業を進めている決算なのか。

楢総務学校係長 端末で視聴ができるデジタルブック作成の業務として進めている。令和3年度中に各学校の教員で組織する製作委員会による改定作業を終了しているが、端末で運用するための設定が残っているので、早期に実施できるように調整している。

令和3年度決算（総括）

斎賀委員 29年3月制定の幌延町地域観光振興計画のうち令和3年度に取り組んだ施策は。

角山企画政策課長 幌延町の拠点はどうかあるべきかを検討している。また、町の新

たな資源として北大研究林との連携協定によるナラ材の樽を利用した特産品など、食ブランドづくりを進めている。また、ホテルとのタイアップで合鴨やはちみつを利用した「幌延フェア」を企画した。

斎賀委員 4年度への繰越額が2億円以上あるが、これが半分だったとしても財政は健全だということなら、物価高騰の影響で苦労されている全町民に対し、一人当たり5万円を支給する考えはないのか。

野々村町長 財政健全化を持続化させることに努めてきた。今後のインフラ整備



好評販売中!幌延町のお酒

を考えると持続的な予算編成は難しいと考えていることから、今時点で現金給付は考えていない。

西澤委員 ここ数年定例会のたびに議案の差し替えが多くなってきた点について。

野々村町長 チェック漏れや勘違いもあったと思うが、そのようなことがないよう改善したい。余裕を持った日程で議案作成するなど、考えていきたい。

特別会計

《国民健康保険診療所》

西澤委員 田川院長とは単年度の契約なのか。

岩川副町長 契約ではなく職員としての採用。

西澤委員 釧路考仁会との契約関係はあるのか。

岩川副町長 考仁会とは医師の確保について双方の努力義務や医師の研修制度などを定めたものを取り交わしている。

地域の課題をとらえて

3氏が一般質問



佐藤 忠志

・有害鳥獣駆除対策について
・幌延町職員の組織機構について

有害鳥獣駆除対策について

質問▶近年エゾシカ、アライグマによる農産物を始め家庭菜園等の被害が多く発生している。駐在所より、幌延町でもヒグマの出没が多発しているので散歩やサイクリングなどは当面の間控えるような回覧もあり、町民の生活に支障が出るような状況になっている。

また、カラスによる被害、特に春先の産卵期が危険で、中には散歩中に攻撃を受け、ケガをする人や散歩する場所を変更した話も聞いている。

増え続けるこれら有害鳥獣駆除対策をどのように考えているのか伺います。
町長▶エゾシカやヒグマ、カラス、キツネは、銃器や箱罠による駆除。また、特定外来種であるアライグマ

は野外から完全な排除を長期的な目標として箱罠による駆除を続ける。また、市街地内では通行人に対するカラスの威嚇行動や、アライグマによる家庭菜園での盗食等が増加しているので、今後どのような方法が効果的か検討し、来年度から実施したいと考えている。

質問▶現在の対策費用を今後、増額する考えは。

町長▶これまで駆除一辺倒だったが、農家自ら行う防除に対する取り組みを加え、防除に対する補助も必要と考えている。

質問▶捕獲したエゾシカの受入れ体制について、平日勤務している人が土日も捕りたいが、西天北五町衛生施設組合が休日で受け入れができない課題について伺います。

町長▶五町の組織なので、全体的に協議しなければな

らない。

幌延町職員の組織機構について

質問▶国の指導もあり、行政組織の見直し、職員の定数管理を適正にする指導により町も行政改革、幌延町自立プランの作成など、地方分権に即応した組織の見直しにより、一時期採用を控えた結果、年代層のひずみが生じ各部署の組織機構に管理職の兼務職、部署の固定化が多く生じている現状について伺います。

町長▶毎年新人も年代層ずつ空間の出ないように、新

人なり社会人枠で採って、それぞれ経験年数を積み、中間職を少しでも埋めていけるような体制を作っていく。

質問▶若手の管理職登用に

ついて伺います。

副町長▶令和4年4月には30代の係長職を増やすなどの対策を採りながら今後20代後半の職員も能力経験備わってくるので係長職を担える人材が増え、課長職、主幹職の負担が軽減されると考えている。



高橋 秀明

・公営住宅の空き状況について
・道の駅構想の実現について

質問▶幌延町では貸室が慢性的に不足していて人口が増えない要因の一つになっている。令和3年度の公営住宅空き状況を示してください。

(町長よりこざくら団地、

宮園団地、問寒別団地の空き状況の説明があり、また、特定公共賃貸住宅の空き状況の月別推移の説明があった。)

質問▶電源三法交付金を適

金を下げる考えはないか。

島田課長 公営住宅法に基づいて家賃設定がされているため家賃を下げることはできない。

質問 一般会計予算の執行に当たり競争入札や随意契約で行うルールが存在すると思うが補助金の有無や単費の支払いでも異なると思うのでお聞きします。

町長 地方自治法により入札の方法が定められており、指名競争入札、随意契約ができる内容及び予定価格の上限は同法施行令で定められ、同法施行令の範囲内で町の契約規則にその金額が定められている。

島田課長 随意契約の考え方として地方自治法施行令で定められている金額を超えないものとなっていて、それぞれ契約の種類によって定められている。

質問 思ったよりも随意契約については金額が少し抑えられている感じがする。

次に道の駅構想について、一般の一般質問での答弁で町長は「道の駅構想ではなく拠点づくり」と言われま

したが、再度「ふるさと創生会議」を開催し道の駅構想の実現に向けて進む考えはないのか。

町長 まちの拠点に持たせる複合的機能について調整



無量谷 隆

・2期目の公約について

質問 町長の任期はあとわずかとなりました。「みんなの力で夢を育む街を」共に支え合い笑顔あふれる街を」を軸に6項目の重点施策を挙げました。①町民と行政の協働のまちづくり

(地域運営組織の活動支援とコミュニティづくり) ②夢と活力あふれるまちづくり(産業振興) ③心豊かな人と文化を育むまちづくり(生涯教育の推進) ④健やかに安心して暮らせるまちづくり(高齢者に対するのまちづくり) ⑤自然に恵まれた安全で快適なまちづくり(地域防災力の向上) ⑥

した上で創生会議開催に向けた準備を進めている。

まちへ新しい人の流れを作(地域おこし協力隊)これら重点施策について任期中の実績とその評価を尋ねます。

町長 幌延町の未来へ向け一人一人が主役となり、夢を育み、共に支え合い笑顔あふれる幌延町を作りましようを旗印に掲げ、町民の総力を結集して仕事づくり、人づくり、まちづくりを進め、人口減少に歯止めをかけ、地域を活性化し、夢を育むまちをつくることを基本ビジョンとしてきた。

町政執行にあたり、町民皆様と夢を語り合いながら

その声に耳を傾け、できるだけ町政に反映させていくことを心がけ、地域の人々が安心して楽しみながら住み、暮らし、働き続けられる環境づくりと、産業振興や人づくりなど、まちの未来に向けた投資やまちの魅力づくり、魅力がきを進めてきたつもりです。しかしながら幌延町の人口減少に歯止めをかけるまでに至っておらず、過疎対策を始め高齢化対応のまちづくりや、産業振興、まちの拠点、学校など公共施設の整備については課題として残っているもの、これらの課題を含めたまちづくりに真摯に取り組んできた。

質問 2期目が終わろうとしている中で、町長の考えとして1期目、2期目とやってきた事業に対していろいろとあります。そういう中で、3期目、立起表明はあるのか聞きたいと思えます。

町長 十一月十五日告示される任期満了の町長選に再度出馬準備をしている。

第4回

まちづくり常任委員会

9月1日

○保健福祉課所管

▽新型コロナウイルス感染症の町内発生状況等について

本町の感染者数は昨年度から累計で百89名。引き続き基本的な感染防止対策の徹底を心がけていただけるよう町民皆様への周知啓発に努める。

町内で感染者発生情報を告知端末で周知する際、5名を基準に「数名」または「多数」といった表現でお知らせしている。

ワクチン接種状況は9百3名が接種を完了している。(八月末) 接種対象年齢人口比で約43%。3回目接種完了者比で約55%。

オミクロン株対応ワクチン接種に総額で1千百8万五千円を増額補正として9月定例議会に提出する。

今後はワクチン供給スケジュールが決まり次第、国保健療所長と協議をしなが

ら、早い時期での接種機会を設けられるよう調整する。
④抗原検査キットは町内で購入できない。町として、診療所や薬局等で扱う予定はないのか。

⑤検査キットが買える場所が作れるか調べます。

⑥感染した場合どの程度で回復に向かうのか。

⑦町で全数把握はできないが、関係者等からの聞き取りでは長い人で発熱が4日程度、咳が一週間程度続き、咽頭痛、嗅覚障害、味覚障害が出たり後遺症で頭痛が取れていない方もいる。

○産業振興課所管
▽新生児誕生記念木製品贈呈事業について
新生児の誕生記念記念として植樹を実施していたが町内産のナラ材を活用した積み木を贈ることとしたい。制作費用として42万2千円を予算計上する。

○企画政策課所管
▽深地層研究計画について
今年度3回にわたり開催された幌延深地層研究の確認会議で確認できた内容の報告があった。

これら確認会議での確認結果を受け、幌延深地層研究計画が三者協定にのっとり進められていることを確認した。
⑧今の計画では令和10年度までだが、いろいろな研究機関を検索しながら、ある程度延長できるような研究はないのか。

⑨「令和2年度以降の幌延深地層研究計画」は北海道

も合わせて確認した中で認められた計画期間が、令和10年度までと確認されている。別の研究をということであれば、別な枠組みの中で今後議論していかなければならないことかと考えている。

⑩設計の段階で除雪費を見ることができると検討したい
⑪林道作業道の維持管理は事業対象にならないか。

⑫維持管理の補助金は今のところ無い。

▽原油価格物価高騰緊急支援事業について
円安などの影響で燃料油価格の高騰が続いている中、コストの価格転嫁が困難な町内運送事業者等の所有する各車両（リースは含まない）に対し支援する。

支援金は、貨物自動車運送業が大型車1台4万円、中型車1台2万5千円、小型車1台1万5千円、軽貨物1台1万5千円、旅客自動車運送業が1台2万5千円、産業廃棄物収集及び建設業が1台1万5千円。

長期化するコロナ禍や物価高騰により多くの事業者や町民の生活に影響が出ています。個人消費の下支えにより、落ち込む消費行動の喚起を促し、地域経済の好循環の回復と活性化を目的とした商品券の発行事業

としてプレミアム商品券対策事業を実施。1冊5千円で4千3百セット販売する購入限度額は町民世帯当たり8冊、町外世帯2冊とする。プレミアム率は加盟共通券20%、飲食店専用券20%、合計40%となる。

有効期限は発売日から令和5年3月31日まで。

▽企業立地促進奨励金制度の新制度の新設について
幌延町への新規企業立地の推進を図ることを目的に取得価格500万を超える事業用資産の新設等に係る固定資産税相当額を奨励金として3年間交付する支援制度を新設する、幌延町過疎地域持続的発展市町村計画において固定資産税の課税免除を受ける製造業、旅館業、情報サービス等業、農林水産物販売等業以外の業種に対し、奨励金を交付する。

編集委員長 西澤 裕之
副委員長 無量谷 隆
委員 佐藤 忠志
委員 高橋 秀明

議会は、町の予算や身近な問題について話し合う大切な会議の場です。皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などをぜひ直接ご覧ください。傍聴の際は役場1階の総務財政課で受付をして3階の議場までお越しください。

議会の日程は告知端末機でお知らせしています。

議事を
傍聴しませんか！

議事を
傍聴しませんか！



地域おこし協力隊

通信

VOL.84

観光振興担当 江坂文昭隊員



2月からトナカイ観光牧場で活動しています。主に給餌と草刈り、除雪などの維持管理をしています。恩田様や飼育員の諸先輩方にご指導をいただき、少しずつトナカイや作業に慣れてきました。これまでの62年間の人生の中で動物を飼った事がなく、ましてやトナカイのお世話をするなど、夢にも思いませんでした。



トナカイと戯れる江坂隊員

ご来場のお客様と可能な限り、コミュニケーションをとらせていただくことで、さまざまなご質問やご意見をお伺いし、牧場の活性化のヒントにさせていただいています。

今後は、定期・定時でのガイドなどを行い、あらためて観光資源として有効活用していきたいと考えています。

Instagramでも活動について発信していますので、ぜひご覧ください！



教育担当 松田大地隊員



皆さんこんにちは。地域おこし協力隊員の松田です。今回は現在企画中の事業「書初め会」についてご紹介します。

第1回書初め会は今年の1月に開催しました。記念すべき第1回目の事業で、果たして多くの方にご参加いただけるのか開催前は不安でしたが、中学生の部・一般の部ともに多くのご参加・お力添えをいただき、盛会のうちに終了しました。

そこで、2023年1月に第2回書初め会を開催予定です。詳細が決まり次第、告知端末機などを通してご連絡いたします。その際にお申し込み方法などについてもお知らせします。また、私が指導をする「学びの広場での書き初め」も開催予定です。完成した作品は町内書き初め展に出品可能です。

書初めには書の上達を祈願すると同時に、一年の抱負や目標を記すことで行動を新たにする意味合いがあるそうです。書道の経験があまりない方もぜひお越しください。一緒に書道を楽しみましょう！皆さまのご参加をお待ちしております。



学びの広場での書き初め指導



第1回書初め会の様子

図書室だより ～注目の新着本を紹介します～

利 用 案 内

幌延図書室

開館時間…【月～金】 9:30～20:00
【土・日・祝】 9:30～17:00

休館日…12月30日～1月6日

電話…5-1321

問寒別図書コーナー

開館時間…【月～金】 9:30～22:00
【土・日・祝】 9:30～17:00

休館日…12月30日～1月6日

電話…6-5006

一般図書



『泣きたい夜の甘味処』

著：中山有香里

とある町に、ひっそりとたたずむ一軒の甘味処。熊と鮭が営むこのお店は、夜だけしか営業していません。

提供するの温かいお茶と、甘いもの一品だけ。今夜も、疲れて泣きたい人々がこの店に迷い込みます。



『#真相をお話します』

著：結城信一郎

私たちの日常に潜む小さな“歪み”、あなたは見抜くことができるか。

いま話題沸騰中の著者による、現代日本の〈いま〉とミステリの技巧が見事に融合した珠玉の5篇を収録。



『今日のごはん、これに決まり!』

著：Mizuki

「ハズレがない」「失敗しない」と評判の料理研究家・Mizukiのレシピを材料別にまとめ、検索性を高めた渾身の1冊。

毎日の晩ごはんに使えるおかずのレシピから、ハレの日のレシピ、大人気のホットケーキミックスを使ったおやつから、混ぜて冷やすだけのひんやりスイーツまで、この1冊で大満足のラインナップです。



『北欧こじらせ日記』

著：週末北欧部 chika

北欧好きをこじらせた会社員が、寄り道だらけの人生で見つけた、自分だけの夢の道。それはまさかの…フィンランドで、寿司職人?フィンランドのおすすめの場所や、日本で楽しむ北欧ライフのコツをまとめたコラムもたっぷり!

【問寒別】



『発達障害「グレーゾーン」その正しい理解と克服法』

著：岡田尊司

こだわり症、疑似 ADHD、社会的コミュニケーション障害、不安型愛着スタイルなど、タイプ別に発達障害未達の生きづらさの傾向とその対策について解説する。

現代人のこころの闇に最前線で向き合い続ける精神科医が心をこめて書き下ろす渾身の1冊!

【問寒別】



『今日拾った言葉たち』

著：武田砂鉄

気鋭のライターが、心の網にかかった言葉を拾い上げ、その裏に隠れた本質に根気よく迫る社会批評集。「わざわざ言わなくても、と思うかもしれないけれど、これ、わざわざ言わないと大変なことになる」。

YA(中学生以上の方におすすめ)



『早期始発の殺風景』

著：青崎有吾

青春は、気まずさでできた密室だ。今、最注目若手ミステリー作家が贈る珠玉の短編集。不器用な高校生たちの関係が小さな謎と会話を通じて少しずつ変わってゆく。ワンシチュエーション&リアルタイムで進行する五つの青春密室劇。

絵本・児童書



『5回おったらできあがり!! はじめてのありがとう』

著：新宮文明

おりがみの超入門書! おりがみを始めた子にぴったりの1冊。すべての作品が紙1枚、5回で折れちゃうので、手軽におりがみ遊びを楽しめます。



『おばけとホットケーキ』

著：新井洋行

おばけたちが、ホットケーキとジュースをつくるんだって。きみも手伝ってね。冷蔵庫の絵からホットケーキの材料をさがしたり、絵本にふーっと息を吹きかけて火をおこしたり、おはなしに参加できるから楽しい、”インタラクティブ絵本”第2弾です!



『のりものどうなってるの?』

著：and EIGHT

救急車や清掃車、貨物列車など、子どもたちに人気の乗り物の中は、いったいどうなっているのか?を描いた、めくり仕掛けの絵本。ダイナミックで楽しい仕掛けで、小さなお子さまにぴったりの、ちょっと学べる仕掛け絵本です。

【問寒別】



『ピカチュウとよるのたんけん』

著：まつおりかこ

ポケットモンスター公式ベビーブランド「モンポケ」の大人気絵本シリーズ第2弾。今回の舞台は、暗くてドキドキの「まっくらやま」。発見と驚きに満ちた夜の世界を、ピカチュウたちと探検しましょう!

町内小・中学校で学芸会が開催されました

幌延中学校



集団表現部門



舞踊部門 (創作エイサー)

演劇「学校童子」



全校合唱「変わらないもの」



全校合唱で指揮を執った
「3年生の相澤くん」

保育所「オペレッタ・おむすびころりん」



問寒別小中学校



小学生「器楽・ジブリの世界へ Let's go！」



中学生「演劇・ウサギの大手柄!？」



小学生「演劇・寿限無」

高学年の部
「MUSIC STATION ~ Horonobe ~」



高学年の部
「劇・ギャラクシードレイン」



低学年の部「大きなかぶ」



幌延小学校

中学年の部「『ダンスホール』プラスα」



12、1月の運転免許更新時講習のお知らせ

開催月日	開催場所	初回更新者講習(2時間)	優良運転者講習(30分)	普通運転者講習(1時間)	違反運転者講習(2時間)
12月3日(土)	豊富町定住支援センター「ふらっときた」		13:00~	14:00~	15:30~
12月6日(火)	天塩町社会福祉会館		13:00~		
12月10日(土)	遠別町生涯学習センター「マナピィ21」		13:00~		
1月10日(火)	天塩町社会福祉会館	10:00~	13:00~	13:45~	15:00~
1月11日(水)	幌延町消防署2階		18:30~		
1月14日(土)	遠別町生涯学習センター「マナピィ21」		13:00~		

年末年始の公共機関等休業 12/30(金)~1/6(金)

機関・施設名	12/30(金)	12/31(土)	1/1(日)	1/2(月)	1/3(火)	1/4(水)	1/5(木)	1/6(金)
役場 問寒別出張所 認定こども園 問寒別へき地保育所 農村環境改善センター(保健センター) 国民健康保険診療所 ※1 患者輸送車 幌延町移住情報PR支援センター(ホロカル) ※2 幌延町産業・地域振興センター(ホロカル臨時店舗) 問寒別地域交通車両 ※3		休	休	休	休	休	休	
幌延町生涯学習センター 問寒別生涯学習センター 総合体育館	休	休	休	休	休	休	休	休
町立歯科診療所 ※4 スクールバス(幌延地区・問寒別地区) 金田心象書道美術館	休	休	休	休	休	休	休	
東ヶ丘スキー場 ごみ・し尿収集業務 ※5		休	休	休	休			
老人福祉センター(公衆浴場) ※6			休	休		休		

- ※1 休診日でも救急患者を受け付けします。
- ※2 町民乗車票の販売は、年明け1月6日(金)からです。
- ※3 運行は毎週月・水・金曜日で、年内は12月30日(金)まで、年明けは1月6日(金)からです。
- ※4 12月29日(木)午後から休業します。
- ※5 事務業務については、1月6日(金)から開始します。
- ※6 12月31日(土)の営業は、午後1時から午後6時まで(最終受付は午後5時)です。

水道の凍結などにご注意ください

寒さが一段と厳しくなり、水道凍結が発生する時期となりました。冬期間は、室内が暖かくても床下などは非常に冷えていますので、床下の換気口を閉め、「水抜き(水落とし)」をしっかり行い、凍結による水道管の破裂や断水に注意してください。

—こんな時は注意！—

- 外気温がマイナス4℃以下になったとき
- 旅行などで家を留守にするなど長時間水道を使用しないとき
- 1日中外気温が氷点下の「真冬日」が続いたとき

凍結予防などについては、町ホームページに掲載しておりますので、そちらをご覧ください。

<https://www.town.horonobe.lg.jp/www/4/section/kensetsu/le009f000001ahhc.html>



お問い合わせ先

建設管理課 管理グループ

電話 5-1116 告知端末機 5-8816

通行規制区間への進入の危険性について

冬に吹雪で見通しのきかない道路では通行止めの規制が実施されます。通行止め区間へ脇道から侵入すると、吹きだまりに衝突したり、車両がスタックし孤立するなど、命にかかわる重大な事故に繋がる恐れがあります。

大変危険ですので指定された迂回路のご利用をお願いします。

なお、通行規制の状況は下記のホームページで公表しています。



【道道に関するお問い合わせ】

北海道宗谷総合振興局稚内建設管理部維持管理課 電話 0162-33-3727

【町道に関するお問い合わせ】

役場建設管理課管理グループ 電話 5-1116 告知端末機 5-8816

【通行規制情報】

北海道地区道路情報ページ (<https://info-road.hdb.hkd.mlit.go.jp/RoadInfo/index.htm>)



= 12月は“町税等の徴収強化月間”です！ =

町では12月を「町税等徴収強化月間」と定め、町税（道町民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）および使用料（介護保険料、後期高齢者医療保険料、保育料、町営住宅料、水道料、下水道料、医療費）などの徴収強化に取組みます。

【徴収強化の取組】

●納付相談

町税や使用料などを納期限内に納めることが難しい方の相談を随時受け付けていますので、ご相談ください。

●催告と訪問徴収

納期を過ぎても納付していない方には、文書、電話による催告、自宅や勤務先へ訪問します。

●滞納処分などの強化

町税や使用料などの滞納者で、完納に向けた納付意思が認められない方、納付誓約を守らない方などに対し、勤務先への給与調査、官公署や金融機関への財産調査などを実施し、差し押さえなどの滞納処分を行います。

【納付書をご確認ください】

お手元の納付書などをご確認いただき、まだ納付していない町税や使用料などがありましたら、お早めに納付ください。

なお、納付書が見当たらない場合は、役場までお越しいただくか、電話でお問い合わせください。

【便利で確実な口座振替をご利用ください】

口座振替は、預金口座から町税や使用料などが各納期限内に合わせて自動的に引落とされますので、日中お忙しい方や不在がちな方に大変便利です。

口座振替を希望される方は、預金通帳と通帳使用印をご持参のうえ、町内の金融機関でお申し込みください。

納付に関する相談は随時受け付けておりますので、お早めにご相談ください。

お問い合わせ先

		電話	告知端末機
・町税、後期高齢者医療保険料	住民生活課	5-1112	5-8812
・介護保険料	保健福祉課 福祉グループ	5-1113	5-8813
・町営住宅料、水道料、下水道料	建設管理課 管理グループ	5-1116	5-8816
・保育料	認定こども園	5-1254	電話と同じ
・医療費	幌延町国民健康保険診療所	5-1221	電話と同じ

気象台 一口メモ

大雪への準備と心構え

季節が過ぎるのは早く、もう12月となりました。今から50年前の昭和47（1972）年12月1日、北海道付近を急速に発達した低気圧が通過して暴風雪・大雪・着雪をもたらしました。

宗谷地方では、暴風雪と大雪、電線着雪により交通網の寸断、長期間の停電、家屋などの倒壊が発生し大きな被害が発生しました。当時の宗谷支庁の報告では、幸いにして人的被害はありませんでしたが、住宅の一部損壊は148棟と記録されています。また、新聞記事には、宗谷地方で2万7千戸が停電となり稚内市では5日間（宗谷地方の一部では10日間）続き、国鉄は3日間運休したと報道されています。このとき一部地域では1週間ろうそくで過ごしたそうです。ちなみに、この事例が発生したのは12月ですが、宗谷地方では降雪の月合計の平年値は12月から1月にかけてが最も多くなっています。

気象台では、大雪警報を発表するような大雪を予想した場合は前もって早期注意情報（警報級の可能性）や気象情報を発表します。ろうそくで過ごすような事態に備えて、事前の準備と心構えをお願いします。



当時、稚内市緑町～坂の下間にあったとされる鉄塔

お問い合わせ先：稚内地方気象台 電話 0162-23-2679



令和4年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」のお知らせ

北海道教育委員会では「令和4年度全国学力・学習状況調査



に関する実施要領」に基づき、道内各市町村の状況および学力向上策を北海道教育委員会義務教育課のホームページに公表しています。

(<https://www.dokyojyoin.pref.hokkaido.lg.jp/hk/gks/gakuryoku04top.html>)



閲覧できない場合は、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先

幌延町教育委員会 総務学校グループ
電話 5-1117 告知端末機 5-8817

認定こども園・へき地保育所で おゆうぎ会が開催されました



保育所 (ミッキーマウスマーチ)



にじ組 (ツバメ)

おゆうぎ



はな組 (かぼちゃちゃちゃ)



にじ組 (千本桜)



保育所 (Butter)



にじ組 (新時代)



そら組 (かえるののどじまん)



そら組 (やまのおんがくか など)

うた



にじ組 (ブレーメンの音楽隊)



にじ組 (ちきゅうはみんなのものなんだ など)



ほし組 (おおきなかぶ)



ほし組 (とんぼのめがね など)



保育所 (おむすびころりん)



保育所 (せんろはつづくよどこまでも など)





もちの話題

11月5日(土)

といかん・みんなの市を開催!

11月5日に問寒別地区において「といかん・みんなの市」が開催されました。といかん市は、問寒別地区の住民の皆さんからの地域産品や手工芸品を販売する賑わいの場を作ろうという声から一日限定で開催が決められました。当日は手芸作品や木工作品、食器などの数多くの地域産品が販売され、会場は多くのお客さんたちで賑わいました。



11月1日(火)

ヤマト運輸株式会社 開所式

11月1日に、ヤマト運輸株式会社幌延営業所において開所式が挙行されました。式には20名以上が参加し、玉串奉奠などを行い、式の最後には関係者や野々村町長が挨拶し、粛々と開所式が執り行われました。



10月24日(月)

26日(水)

27日(木)

町営草地の退牧

10月24日・26日・27日の3日間にわたり、町営草地において退牧が行われました。遅しく育った牛に力及ばず、逃がしてしまった牛を追いかけるシーンもしばしばありましたが、無事416頭の牛がトラックに乗りふるさとの牧場へ帰っていきました。



オンラインで「年金記録」や「年金見込額」などが確認できます

オンラインによる国民年金の電子申請については、先月号でお知らせしたところですが、ご自身の年金情報などについても、パソコンやスマートフォンから手軽に確認することができる「ねんきんネット」というサービスがあります。



ねんきんネットのできる主な確認事項

- ・ご自身の年金記録の確認
- ・電子版「ねんきん定期便」の確認
- ・将来の年金見込額の確認
- ・年金の支払いに関する通知書の確認 など

他にも便利な機能として、源泉徴収票・社会保険料控除証明書の再交付申請などができます。

(ねんきんネットのできること

→https://www.nenkin.go.jp/n_net/introduction/summary.html)

【ねんきんネットのご利用方法】

下記の2つの方法のいずれかにより、ねんきんネットに登録します。



1. ねんきんネットのユーザIDの取得

★ユーザID取得方法

1. 基礎年金番号、メールアドレス、アクセスキーを確認できるものをご用意のうえ、日本年金機構のホームページから申し込み。(アクセスキーがない場合は、後日郵送でIDが送付されます。(アクセスキーは年金定期便などに記載があります))

(https://www3.idpass-net.nenkin.go.jp/neko/Z06/W_Z0602SCR.do)



2. マイナポータルとの連携

★マイナポータルとの連携方法

1. マイナンバーカードを使い、スマートフォンもしくはパソコンからマイナポータルにログイン。(https://myna.go.jp)
2. 「年金記録・見込額を見る(ねんきんネット)」ボタンをクリック。
3. ねんきんネットの利用規約等に同意されると連携手続きが開始。
4. 連携手続き完了。メールアドレスの登録。



※ 初めてマイナポータルをご利用になる際は利用者登録が必要となりますが、こちらの登録方法は先月号のねんきん通信に掲載しておりますのでご参照ください。

また、利用者登録の登録可能な時間帯は平日8時から23時までです。時間帯によってはつながるまでに時間がかかることもあります。

なお、基礎年金番号をお持ちでない方など、一部ご利用できない場合があります。

お問い合わせ先：稚内年金事務所 電話 0162-32-1941

住民生活課 住民グループ 電話 5-1112 告知端末機 5-8812

12月 町民くらしのカレンダー

注：保セ＝保健センター／子セ＝子育て支援センター
問セ＝問寒別生涯学習センター／総体＝総合体育館

1	木	すくすく健診 13:00～(保セ)
2	金	心象館音楽の夕べ 18:30～21:00(心象館)
3	土	運動能力テスト/子ども運動教室(予定) 10:00～12:00(総体)
4	日	
5	月	年齢別ひろば 10:30～11:30(子セ)
6	火	運動教室Re:Body 19:00～(保セ) 年齢別ひろば 10:30～11:30(子セ)
7	水	
8	木	はつらつ教室 9:45～(保セ)
9	金	【問寒別出張診療日】
10	土	
11	日	
12	月	【心療内科・精神科診療日】
13	火	おてがるクッキング 10:30～(保セ)
14	水	問寒別にここ教室 10:00～(問セ)
15	木	親子サロン 10:30～11:30
16	金	まちいちカフェ 9:45～(保セ) 5歳健康相談 13:00～(保セ)

17	土	
18	日	
19	月	保健師による子育て講座 10:30～11:30(子セ)
20	火	幌延にここ教室 9:30～(保セ) 運動教室Re:Body 19:00～(保セ) 図書企画展
21	水	2歳児健康相談 10:00～(保セ) 親子サロン 10:30～11:30(子セ)
22	木	はつらつ教室 9:45～(保セ)
23	金	問寒別小中学校終業式 東ヶ丘スキー場オープン(予定)
24	土	
25	日	
26	月	【心療内科・精神科診療日】
27	火	幌延中学校終業式 こども料理教室 10:00～(保セ)
28	水	幌延小学校終業式
29	木	
30	金	役場御用納め
31	土	

お詫びと訂正
広報誌11月号に1点誤りがありました。
○P16掲載「わが家のエンジェル」で「大堀咲(おおほりえみ)ちゃん」と紹介しましたが、正しくは「大堀咲(おおほりえみ)ちゃん」でした。
お詫びして訂正します。

■お悔み申し上げます
鈴木 禮子さん(92歳)4条南1
鳴海千恵子さん(70歳)字幌延
知子澤芳彦さん(74歳)字中間寒

☆お誕生おめでとう
岡部 瑠莉ちゃん(父智範)字問寒別

戸籍の窓
10月

◇幌延町社会福祉協議会へ
(香典返しの一部)
萩原 彰さん(尊)稚内市
知子澤和枝さん(夫)字中間寒

ご寄付ありがとうございます
10月

令和5年 成人式

令和5年成人式対象者一覧(掲載に同意いただいた方のみ掲載しています)

No	地区	氏名	No	地区	氏名
1	栄町	伊藤 士温	9	幌延	小山 聖史
2		後藤 実乃里	10		加藤 陽向
3	宮園町	柳 沼 駿太郎	11		佐藤 瞭
4		加藤 誠士	12		佐藤 聖也
5		白田 元気	13		西澤 寛大
6		藤澤 竜二	14	上幌延	日野 朱音
7	元町	早坂 怜	15	問寒別	山本 裕梨佳
8		岡 桃果	16	上問寒	中村 直暉

- 日 時 令和5年1月5日(木) 午後1時30分～
- 会 場 国際交流施設

対象となる方は、

- ① 平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの方で、町内に在住している方。
- ② 上記期間中に生まれ、町内中学校の卒業生で、保護者が町内に在住している方。

新型コロナウイルス感染予防対策を講じて実施いたしますが、感染が拡大した場合は、やむを得ず**中止(延期)**する場合があります。

【成年年齢について】

民法改正により、令和4年4月以降、成年年齢が20歳から18歳に引き下げとなりましたが、**令和5年以降も本町の成人式対象者年齢は、20歳(学齢期)とします。**

お問い合わせ先:教育委員会 社会教育グループ 電話 5-1117 告知端末機 5-8817
幌延町生涯学習センター 電話・告知端末機 5-1321

地域おこし協力隊が着任しました



たかやま みのり
高山 美里

所 属 企画政策課
出身地 大阪府

【趣味】

お笑い番組をみること

【好きな食べ物】

たまごやき

はじめまして。11月から地域おこし協力隊トナカイ飼育担当として活動しています。動物に携わるお仕事は初めてですが一生懸命頑張りますので宜しくお願いします。

マイナンバーカード出張申請受付

企業や団体の希望があれば、職場や集会所などへ出向いて受付しますので、ぜひご連絡ください。



←詳しくはこちら

(<https://www.town.horonobe.lg.jp/www/4/section/jumin/le009f000001ny68.html#s3>)

お問い合わせ先:住民生活課 住民グループ 電話 5-1112

■朝方に車や草むらなどに雪が積もっているのを見かけることが多くなってきた今日この頃、本格的な冬が近づいてきましたね。皆さん車のタイヤや自宅のストーブの準備はOKですか?来るべく冬に向けて準備をしておきましょう。

さて、今月号の裏窓後半も広報担当の個人的な話です。大した話ではありませんがお付き合いください。1点目は北海道広報誌コンクールについて、昨年度の応募の際は入選という形で賞をいただきました。今年度は特選を狙って応募する予定です。どのような結果になるかはわかりませんが、結果をいただき次第、裏窓などで報告しようと思っております。2点目は令和5年の初日の出についてです。広報担当になってから早いもので3年目となり、一度も挑戦していません。上手く撮れるかどうか分かりますが、撮影した写真は広報誌のどこかで掲載しようと思っております。幌延で見る初日の出が今から楽しみです。

ほろのべの裏窓

金色の朝日唐黍茹で上がる
唐黍の深き毛色や風わたる
唐黍の並びし縁に涙垂らし
とうきびをロ一杯の幼子ら
黙等も黍の熟れるを待ちいたり

田中 徹男
田中 順子
富樫とも子
小玉 利治
横山 貞雄

十月定例俳句会作品
幌延ほおずき俳句会

広報へのご意見、ご要望をお寄せください

住民生活課生活グループ

電話 5-1112 / 告知端末機 5-8812



広報ほろのべの窓 12月号

令和4年12月
発行 / 幌延町

■企画・編集 / 住民生活課生活グループ ■印刷 / 株式会社須田製版

■幌延町ホームページアドレス / <https://www.town.horonobe.hokkaido.jp>

UD FONT この広報誌は、読みやすさに配慮したユニバーサルデザインフォントを採用しています。

●この広報誌は、資源保護のため再生紙を利用しています。